

平成21年度 政策事業総括

1 一般会計予算の総額 26,210,000 千円

2 政策事業予算の総額 5,515,512 千円

3 政策事業数 115 事業（事業費内訳を補助・単独に分けているものは、1事業として数える。）

4 政策事業の概要

基本目標	平成21年度 事業費 (単位:千円)	事業数			
		継続	新規	計	
第1章 市民と共に歩み響きあう都市 ^{まち}	1,957,297	35	11	46	第1節 情報の共有化と多彩な参加による市民力を育成する 第2節 響きあい、共に育つ心身豊かな社会の実現をすすめる
第2章 創意工夫に満ちた元気な都市 ^{まち}	181,613	5	2	7	第1節 出会いと交流を大切に観光・コンベンション機能を充実する 第2節 地域の活力につながる商工業を振興する 第3節 個性ある都市型農漁業や創造的な活動を展開する
第3章 安心して住み続けられる都市 ^{まち}	476,856	20	5	25	第1節 市民の明るく安心な暮らしを支え合う 第2節 安全な都市の暮らしをまもる
第4章 持続発展可能な美しい都市 ^{まち}	2,233,464	18	2	20	第1節 次世代に誇れる持続発展可能な都市を形成する 第2節 快適な暮らしを支える美しい都市基盤整備をすすめる
第5章 平和で発展する都市 ^{まち}	139,614	8	0	8	第1節 基地の返還と市民のための跡地利用を促進する 第2節 未来に向けた平和行政を推進する
序章 計画推進のために	526,668	8	1	9	第1節 電子自治体の推進 第2節 効率的・効果的な行財政の確立
合 計	5,515,512	94	21	115	
一般会計予算総額に占める政策事業予算の割合	21.04%				

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ	
第1章 市民と共に歩 み響きあう都 市	1節 情報の共有 化と多彩な参 加による市民 力を育成する	中国廈門理工学院留学生派遣事業	継続	H14		友好都市中国廈門市の市立廈門理工学院に留学生を派遣し、中国に対する理解を深めるとともに国際的視野をもった人材の育成を図る。	1,256					1,256	71	
		海外研修生受入事業	継続	H7		南米(ブラジル・ペルー・アルゼンチン)の市人会により選考・推薦した海外移住者の子弟1人を6ヶ月間受け入れる。日本語・文化等の研修を実施する。今回計画は、H23の第5回ウチナーンチュ大会への連携をさせる。	2,181					2,181	71	
		大謝名地区学習等供用施設建設事業	新規	H21	H22	地域コミュニティの育成・充実を図るための建設事業として、自治会事務所を学習等供用施設として建設事業に取り組み、 H21:実施設計	6,378	1,513				3,762	1,103	69
		男女共同参画都市宣言事業	新規	H21	H21	第二次宜野湾市男女共同参画計画～はごろもぶらん～に掲げた具体的施策「男女共同参画都市宣言事業」を実施し、市内外に向けた男女共同参画社会づくりに取り組む宜野湾市の姿勢をアピールする。	506						506	77
	2節 響きあい、共 に育つ心身 豊かな社会 の実現をすす める	市民会館施設整備事業	継続	H20	H29	文化活動の拠点である市民会館の老朽化した施設及び設備を改修し、良好な環境に保つことによって、文化振興に寄与する。 市民会館照明設備改修(平成20年度より10年リリース)、他 高架水槽取替等	10,825					10,825	79	
		市立グラウンド施設整備事業	継続	H19	H21	老朽化した施設の改修及び改築を年次的に行い施設の充実を図る。 H21:管理棟トイレ・ロッカー等改修(設計、工事)	11,123						11,123	83
		野球場施設整備事業	継続	H11	H22	当該施設は昭和60年に建設され、施設の老朽化が著しいため、年次的に施設整備を行うことで、施設の充実を図る。 H21:管理棟改修工事、バックネット取替工事	31,393						31,393	83
		海浜公園庭球場改修事業	継続	H19	H21	庭球場は平成元年に建設され、コート・フェンス・照明設備の老朽化及び、腐食が進行し、危険な状態にあるため、年次的に計画を立て、全面改築を行う。 H21:コート張り替え、フェンス取替(設計、工事)	47,539						47,539	175
		キャリアスタートウィーク事業	継続	H18		市内全中学校2年生を対象に5日間の職場体験学習を実施。個々の能力・適正に応じて主体的に進路を選択することができるよう、職場体験や就業体験をとおして、キャリア教育の推進を図り、また、中学生と地域との関わりの中から地域で子どもを育てる機運を高める。	762						762	188
		障害児等のためのヘルパー派遣事業	継続	H16		市内小中学校の特殊学級と通常学級の障害児が在籍する学級の支援者として障害児ヘルパーを派遣する。 また、通常学級に在籍するLD(学習障害)・ADHD(注意欠陥、多動性障害)・高機能自閉症等の指導・支援者として、特別支援教育ヘルパーを派遣する。	11,701						11,701	188

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		大山小過密解消に伴う校区再編案策定事業	継続	H20		大山小の過密解消問題は、市教育の大きな課題であり、その解消のため、分離新設校を踏まえた大山小の校区再編見直し、校区再編に係る審議会の開催、学校・PTA・地域住民への継続的な説明会を開催する。	2,784					2,784	189
		大山小学校過密解消・分離新設校関連事業	新規	H21		過大規模校である大山小学校の過密解消に向けた関連部署との連携・調整を図るとともに、分離新設校設置の学校諸施設(校舎、運動場、プール、幼稚園等)の造成・配置計画、交通計画を盛り込んだ基本計画を策定し、分離新設に関するアクションプログラムの推進を図る。	4,927					4,927	199
		小学校英語教育課程特例校事業 (旧:英語特区教育特例事業)	継続	H16		市内全小学校で英語教育を実施することで、児童のコミュニケーション能力の向上、市内在住外国人等との多様な人材交流の推進が図られ、国際色豊かな特色ある地域づくりに寄与する。各小学校に外国語指導助手、日本人英語教師を配置。	44,318					44,318	197
		学力向上支援事業	新規	H21		市内小中学校で取り組んでいる学力向上対策に関して「確かな学力の向上」に係る取組事項の一つとして諸検定試験の奨励を行っている。児童生徒が受験する英語検定等各種検定試験対策を支援することを通して本市児童生徒に基礎学力向上と学習意欲の涵養に努める。	2,000				2,000	0	190
		嘉数小学校校舎増改築事業	継続	H18	H21	構造上危険な状態にある校舎の全面改築を行う。 概要 整備面積:7,720㎡(教室数 24+3 多目的教室含む) RC 3階建 地域・学校連携施設:400㎡ H20～H21:建設工事(地域連携含む)	1,050,326	447,934		471,700		130,692	198
		嘉数小学校校舎併行防音事業	継続	H20	H21	校舎の増改築工事に併行して、普天間飛行場の騒音防止対策工事を行う。 H21:防音工事	183,529	180,377				3,152	199
		小学校運動場防塵対策事業	継続	H17	H24	学校運動場の散水施設を整備することにより粉塵飛散を防止し、児童生徒の屋外活動を活発にし、教育環境及び地域の生活環境の改善を図る。特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定。 H21:宜野湾小	15,111	12,437				2,674	198
		大山小学校仮設校舎設置事業	継続	H15		児童の増加により、教室不足を解消するため仮設校舎を設置し、充実した教育環境を図る。 理科・図工教室(172㎡) 家庭科教室 (148㎡)	3,609					3,609	199
		志真志小学校校区再編関連事業	継続	H20	H21	嘉数小学校校区再編に伴い通学路を整備し、児童生徒の教育環境の充実を図る。	102,592			76,900		25,692	199
		宜野湾市中学校短期海外留学派遣事業	継続	H18		国際性豊かで将来郷土に尽くす有能な人材を育成するため、海外の生活習慣、文化に接し識見と教養を高め、英語学習の動機付けを図ることを目的として、市内の中学生を外国へ派遣する。対米請求権地域振興助成金充当予定。派遣人数10人(各中学校から推薦、英語ストーリーコンテスト上位入賞者)	3,051				1,500	1,551	204

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		宜野湾中学校校舎校舎防音機能復旧事業	継続	H19	H22	防音工事を実施した施設で、15年以上経過した空気調和設備の防音機能を復旧する。 H21:実施設計、H22:工事	5,460	4,914				546	205
		嘉数中学校屋外教育環境整備事業	継続	H19	H21	校舎の全面改築に伴い、校舎跡地と校舎周辺を含め、児童生徒の屋外学習環境の整備を行う。 校門、園路、教材園、植栽、その他外構工事 整備面積:3,200㎡ H20～H21:工事	37,291			28,100		9,191	204
		真志喜中学校校舎増改築事業	新規	H21	H23	老朽化し、構造上危険な状態にある義務教育学校施設を全面改築し、教育環境の改善を図る。 H21:基本・実施設計 H22～H23:工事	71,251					71,251	205
		嘉数小学校備品購入事業	新規	H21	H21	嘉数小学校の校舎が老朽化し、全面改築に伴い老朽化又は破損している学校備品の購入をする。	75,432					75,432	198
		普天間第二幼稚園園舎増築事業	新規	H21	H23	平成24年度から2年保育実施予定している。実施する場合、保育室不足が生じる。保育室不足を生じさせない目的で施設の増築を行う。 整備面積:約100㎡ (H21:既設建築物の構造調査)	2,118					2,118	211
		市立幼稚園2年保育モデル事業	継続	H18		近年の核家族化、都市化、少子化等で幼児の取り巻く環境が変化している中、近所に遊び仲間のいない幼児や親の育児不安の問題を解消するため、4歳から幼稚園保育を実施できるよう年次的に整備する。 H21:宜野湾幼稚園	7,101				6,400	701	210
		放課後子ども教室推進事業	継続	H19	H23	放課後や週末に余裕教室を活用した「子どもの居場所づくり」を行い、家庭・学校・地域・行政がそれぞれの役割のもと、充実した情緒教育を行う。(各学校に安全管理員と学習アドバイザーを派遣)	5,942		3,961			1,981	214
		生涯学習推進計画策定事業	新規	H21	H21	各部署で市民を対象に実施している生涯学習にかかる諸事業施策及び社会教育行政において実施している諸事業等を体系的に整理し、これらの事業の統合、連携を図り、市民1人ひとりの学習意欲を高めるため、生涯学習まちづくりとして展開していく。(H21:計画策定)	4,679					4,679	215
		学校プール照明施設整備事業	継続	H20	H25	学社連携事業として実施している「子供水泳教室」をさらに推進するため、全ての学校プールの照明設備を整備し、生涯スポーツ環境を充実させる。 H21:嘉数中	5,875	5,036				839	230
		学校支援地域本部事業	新規	H21	H22	地域全体で学校教育を支援する体制を推進するため、中学校区に「学校支援地域本部」を設置し、担当教員の補助・部活指導・校内環境の整備・登下校の安全確保等を学校支援ボランティアにて行う。活動には、ボランティアと調整を担う地域コーディネーターが必要となる。	2,431		2,431			0	214

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		キャンプ瑞慶覧文化財保護マスタープラン策定調査事業	継続	H16		市内に所在する文化財が未整備で、市民の活用が不十分のため、文化財保存整備の基本となるマスタープランを作成し、文化財の保存・活用や市内地域のネットワーク化を図る。	12,000	10,800				1,200	216
		基地内遺跡ほか発掘調査事業	継続	H13		基地内の埋蔵文化財の試掘・確認調査及び民間地域での緊急発掘調査等により、遺跡分布状況を把握し埋蔵文化財の保存のための資料や文化財保護に対応する。(基地内遺跡発掘事前調査、市内遺跡発掘調査)	90,743	71,200				19,543	218
		創作市民劇公演事業	継続	H04		地域の貴重な歴史や伝承・伝統文化や文化財等を題材に地域の特色を活かした創作市民劇を上演し、公演をとおして自ら住んでいる地域に関心と誇りを持ち、芸術文化の創造、地域興し及び人材育成につなげる。 H21:公演 (野嵩一区)	7,108				3,000	4,108	219
		文化財市民活用事業	継続	H19		宜野湾市の文化財調査の成果を市民等に分かり易く様々なテーマを設定した企画展を開催し、大切な市民共有の財産である文化財を広く公開することにより、文化財がより身近なものとなり、市民の文化的生活の向上に資する。(発掘調査展、データベース作成)	3,820	1,910	301			1,609	220
		文化財愛護活動推進事業	継続	H19		宜野湾市の歴史文化を知るうえで重要度の高い文化財の保護活用を図るために、文化財の新規指定を行い、指定重要文化財の所有者及び所在自治会等の関係機関が参画した文化財愛護活動を推進する。	338					338	220
		文化財保存整備マスタープラン作成事業	継続	H06		市内に所在する文化財が未整備で、市民の活用が不十分のため、文化財保存整備の基本となるマスタープランを作成し、文化財の保存・活用や市内地域のネットワーク化を図る。 H21:文化財保存整備基本計画(大謝名、嘉数、我如古、真栄原地区)	3,800					3,800	220
		埋蔵文化財発掘調査支援検討調査事業	継続	H20		普天間飛行場基地内の洞穴遺跡の実態調査や各種調査等を実施するため、年次調査計画を含む詳細な実施計画を作成し、跡地利用計画の促進や文化財の活用を図る。 H21:洞窟遺跡保存検討調査委託	20,030	18,000				2,030	220
		図書館入退館システム導入事業	継続	H20	H21	図書資料の紛失防止のため、出入り口に感知装置等機器を設置することで、毎年多く発生している不明資料を減らす。ICタグは17万点の資料に取り付ける。	12,607					12,607	222
		市内民俗芸能調査事業	継続	H05		市域の17カ字を対象に古地名調査を実施する。古の宜野湾の伝承衰退、消滅が危惧されるなか、地域文化を掘り起こし、記録保存することにより、市民の地域文化への啓発と高揚につなげる。 H21:(上原・中原・赤道・長田・志真志 計5箇所)	2,443					2,443	223
		企画展開催事業	継続	H13		地域に根ざした博物館として、多くの市民が郷土の歴史や文化に触れ、より一層の理解と地域への愛着を深めるために、様々な企画展を開催する。 H21年度に10周年を迎えるため、特別展『沖縄人のルーツを探る』とした展示会を開催する。	3,960					3,960	224

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		スクールソーシャルワーク活用事業	新規	H21		中学校における不登校、深夜徘徊、いじめ等学校が抱える課題について、指導員を派遣し未然防止、早期発見、早期対応に繋がる効果的な活動を実施する。	5,005		5,000			5	227
		教育情報通信ネットワーク整備事業	継続	H14	H23	各教科にパソコンの活用が位置づけられており、全ての教科で教師がコンピューターや高度通信技術を活用した授業を展開する環境を整える。さらに、コンピューターソフトや周辺機器(プロジェクター、コンバータ、スクリーン)の整備を図る。	8,957					8,957	226
		学校屋外運動場照明施設整備事業	継続	H18	H26	学校の屋外運動場を一般開放するため、中学校区に1校のナイター設備を整備したが、開放事業の過密状態の解消を図るため、中学校区に2校のナイター設備に増やすことで、生涯スポーツ環境を充実させる。	1,879					1,879	229
		平成22年度全国高等学校総合 体育大会推進事業	継続	H19	H22	高校生の祭典である全国高等学校総合体育大会の開催地として、全県的な視野で県民がスポーツに親しむ環境づくりや地域に根ざしたスポーツ拠点づくりを図るために、同大会がスムーズに実施できるように推進する。本市における競技種目は、卓球とアーチェリーの2種目。	9,604					9,604	229
		学校給食設備整備事業	継続	H01		厨房、備品等は使用頻度が高く老朽化が著しい上、耐用年数超過により故障も多いため、年次的に更新することで作業効率の向上と衛生管理の推進を図る。特定防衛施設周辺整備調整交付金充当。 H21:給食運搬車(普天間)、消毒保管庫・ガス回転釜(大山)、給食運搬車(真志喜)	18,812	9,659		5,900		3,253	233
		学校給食センター改築事業	新規	H21		老朽化し、構造上危険な状態にある給食センター施設を全面改築し、衛生面・安全な職場環境等の改善を図る。 H21:耐力度調査・建設地の検討	2,700					2,700	233
	事業本数	46				小 計	1,957,297	763,780	11,693	582,600	16,662	582,562	
第2章 創意工夫に 満ちた元気な 都市	1節 出会いと交流 を大切に観光 ・コンベン ション機能を 充実させる	琉球海炎祭支援事業	継続	H19		琉球海炎祭は日本の夏の風物詩である花火と沖縄音楽・文化の融合によるオリジナリティに溢れたエンターテインメントであり、県内の観光振興に寄与している。このイベントを支援し、観光・コンベンション機能の充実を図る。	2,000					2,000	159
	2節 地域の活力 につながる商 工業を振興 する	地域職業相談室(ミニハローワーク)推進 事業	継続	H20		市役所敷地内に沖縄労働局の地域職業相談室(ミニハローワーク)を設置し、求職相談を支援することにより、市内求職者の就労状況の改善を図る。	2,412					2,412	146
		空き店舗対策事業	継続	H15		市内商店街の空洞化を抑制し、商業の振興を図るため、空き店舗を利用して事業を開始する事業主に対して、最大で6ヶ月、上限を5万円とする家賃の半額を助成する。	3,030					3,030	155
		ふるさと雇用再生事業	新規	H21	H23	世界的に経済状況が悪化し、その影響を受け国内雇用情勢は悪化の一途を辿っている。特に非正規雇用の雇用環境は近年まれにみる厳しさである。本事業は、非正規雇用者を積極的に採用する民間企業・NPO法人等と委託契約を結び雇用環境の改善を図る。	61,694		61,694			0	146

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		緊急雇用創出事業	新規	H21	H23	世界的不況により、国内企業の業績悪化をもたらし、「雇い止め」等で職を失った非正規雇用労働者・中高年齢者を本市が中心となって短期雇用することで、一時的な雇用の受け皿としての役割を果たすことを目的とする事業である。	17,185		17,185			0	146
	3節 個性ある都市 型農漁業や 創造的な活 動を展開する	大山田いも栽培地区振興事業	継続	H18		大山田いも栽培地区の開発または農地整備等の検討を行い事業化の可能性について調査する。 地権者への説明会、宜野湾市農林漁業振興審議会を開催する。	1,661					1,661	151
		宜野湾漁港環境整備事業	継続	H20	H21	マリン支援センター整備、仮設避難港周辺整備との連携を図り、漁港環境向上に必要な施設を整備するとともに、漁港における景観の保持・美化を図り、快適にして潤いのある漁港環境を形成する。	93,631		76,578			17,053	154
	事業本数	7				小 計	181,613	0	155,457	0	0	26,156	
第3章 安心して住み 続けられる都 市	1節 市民の明るく 安心な暮らし を支え合う	地域福祉推進事業	継続	H19		地域福祉計画を推進するため、社会福祉協議会に地域福祉コーディネーター及びボランティアコーディネーターを配置し、地域にネットワークを組織化し地域住民参加による社会福祉の増進を図る。事業については、社会福祉協議会に委託。	12,928	6,464				6,464	99
		宜野湾市シルバーパスポート事業	継続	H19		市内在住の65歳以上の方に「シルバーパスポート」を交付し公共施設料金の免除・減免や市民会館等で開催される市主催の各種イベントや市内の民営施設利用割引等を実施し、高齢者の生き甲斐づくりや閉じこもり防止を図る。満75歳以上の方には市内民営施設利用権を交付し社会参加の機会を促進。	4,648					4,648	105
		障害者社会参加促進等事業	継続	H19		障害者の社会参加を促進するため、スポーツ・芸術文化活動・点字・声の広報等発行、奉仕員養成等を行う。事業については、社会福祉協議会に委託する。	6,636	3,318	1,659			1,659	110
		障害者日中一時支援事業	継続	H19		障害者福祉サービス事業所へ委託して日中、障害児者等へ活動の場を提供し、社会に適応するための日常的な訓練や支援を行うことにより、家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を図る。	24,141	12,070	6,035			6,035	111
		ひとり親家庭自立支援対策事業	継続	H19		自立促進計画の運用や、母子家庭に対する経済的自立のために、教育訓練給付及び高等技能訓練促進費を支給する。	4,592	2,079				2,513	114
		育児支援家庭訪問事業	継続	H17		養育支援が必要な家庭に対し、家庭訪問による育児支援を行うことにより、安定した児童の養育と、児童虐待の未然防止を図る。	2,278	1,139				1,139	114
		DV・女性保護対策事業	継続	H17		売春防止法に規定されている要保護女性や配偶者や親しい男性から暴力を振るわれている要保護女性の早期発見及び保護更正を図ると共に、全ての女性の様々な悩みの解決のため、専任の女性相談員を配置し、相談及び指導を行い、あらゆる方面からの自立支援を図る。	1,849	664				1,185	115

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		児童虐待防止ネットワーク事業	継続	H15		児童虐待の諸問題に対応するため、各関係機関、団体等相互の連携を強化し、児童虐待の早期発見及び再発防止を図るためのネットワークを設置し、運営を行う。	4,135	2,067				2,068	116
		ファミリーサポートセンター事業	継続	H18		育児の援助を行いたい者と受けたい者でセンターの会員を組織し、地域で子育てを支援することで育児しやすい環境を整える。	4,263	2,132				2,131	124
		認可保育園施設整備事業	継続	H20		認可保育園の増改築事業を実施し、待機児童の解消を図る。 H21: 愛善保育園	106,948	91,670		12,200		3,078	125
		認可保育園創設事業	継続	H18		認可保育園を創設することにより、待機児童の解消を図る。 H21: 1施設	63,373	54,320		7,200		1,853	124
		次世代育成支援地域行動計画策定事業	新規	H21	H21	次世代育成支援行動計画(前期)をふまえて後期計画を策定する。地域における子育ての支援、母性並びに乳幼児の健康の確保及び増進、こどもの心身の穏やかな成長に資する環境の整備、こどもを育成する家庭に適した良質な住環境の確保、職業生活と家庭生活との両立の推進を図る。	4,041					4,041	125
		待機児童対策特別事業	新規	H21		認可外保育施設の認可促進、保育所入所待機児童の適切な保護及び認可外保育施設入所児童の処遇向上を図ることを目的とした事業を実施する。(施設修繕費、運営費の助成)	11,860		10,674			1,186	125
		(仮称)志真志児童センター施設整備事業	継続	H19	H21	嘉数中学校区に児童センターを設置し、児童に健全な遊び方を与え、集団的・個別的に指導して、健康増進及び情操を豊かにすることにより児童の健全育成を図る。 規模: R C造 平屋、431㎡	139,820		33,000	80,800		26,020	131
		児童健全育成巡回モデル事業	継続	H18		児童厚生員を地域に派遣して、児童に遊びの指導をととして、健康増進や情操を豊かにし、児童の健全育成を図る。 宜野湾、真栄原、嘉数、我如古4自治会に派遣。	4,346					4,346	130
		児童の医療費助成事業(単独)	継続	H19		児童に係る医療費につき、通院は4歳、入院は6歳に達した日以後の最初の4月1日から中学校卒業までの一部負担金を助成し、児童の健全育成や少子化対策等を図るとともに、受給対象者の経済的負担軽減を図る。	26,415					26,415	137
		こんにちは赤ちゃん事業	新規	H21		生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、様々な不安・悩み等を聞き、子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供をする。 H21: 家庭訪問の実施	1,424	712				712	116

基本目標	施策の大綱	事業名	新規継続	事業開始年度	事業終了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書のページ
		オリジナル健康体操の普及事業	継続	H19		肥満に起因する生活習慣病を予防するために開発した健康体操プログラムを市民に定着させ、自発的に楽しみながら運動が行えるよう普及活動を展開する。普及用CDとDVDの作成、はごろも祭り等のイベントでの活動、イメージ標語の募集等を行う。	1,579					1,579	141
		地域健康づくり支援事業	継続	H20		各自治会事務所に若年層から高齢者までの健康増進や介護予防に活用できる健康機器を設置し、地域の健康づくりを支援することを目的とする。	1,150					1,150	141
		子育て支援ブックスタート事業	継続	H20		乳幼児診断(9～11ヶ月)に参加した赤ちゃんと保護者を対象に、赤ちゃんにおすすめの絵本1冊と絵本・ブックリストなどの資料、子育てプラン等メッセージを伝えながら手渡すことで、乳幼児の心と体が豊かに育つことを支援する。	2,718					2,718	222
		第二次地域福祉計画策定事業	新規	H21	H22	宜野湾市地域福祉計画(平成18年3月)の目標達成のため、様々な個別の行動計画を立て、地域福祉関係事業を実施してきた。平成21年度から、これまでの3年間にわたる事業の進捗状況や効果を評価し、平成23年度から5年間の第二次地域福祉計画を策定する。 H21:基礎調査	5,154				5,000	154	101
	2節 安全な都市の暮らしをまもる	災害時要援護者支援ネットワーク事業	継続	H18		災害時に自力で避難することが困難な人に対して支援を行う「災害時要援護者避難支援対策協議会」を結成し、ネットワークを構築することで、災害時における支援対策を迅速・効果的に展開する体制を推進する。	200					200	81
		自主防災組織育成事業	継続	H18		自治会や地域の活動団体等が主体的に防災組織を立ち上げ、消火・救助・援護等の防災活動が行えるよう活動拠点を整備し、活動に必要な防災資機材を配備するなど、支援・育成を行う。	384					384	81
		消防備品整備事業	継続	H2		石油貯蔵施設の災害発生に対処するため、老朽化した緊急自動車を更新し、消防力の充実・強化を図る。 H21:緊急人員輸送車購入(本署)	7,731		3,532			4,199	182
		救急業務高度化資機材緊急整備事業	新規	H21		平成11年度に導入した高規格救急自動車(6号車)の老朽化に伴う更新事業(防衛施設関連事業費補助金) H21:高規格救急自動車購入(本署)	34,243	15,932		13,600		4,711	183
	事業本数	25				小計	476,856	192,567	54,900	113,800	5,000	110,589	
第4章 持続発展可能な美しい都市	1節 次世代に誇れる持続発展可能な都市を形成する	倉浜衛生施設組合新炉建設費負担金事業	継続	H17	H22	2市1町(沖縄市、宜野湾市、北谷町)で構成する倉浜衛生施設組合により沖縄市の池原地区に循環型社会に対応した新たなゴミ処理施設の建設事業を行う。(熱回収施設建設、リサイクルセンター、ストックヤード等)	349,522				349,522	0	145
	2節 快適な暮らしを支える美しい都市基盤整備をすすめる	宜野湾市墓地現況調査及び意向調査事業	新規	H21	H21	H22年度に県から墓地の事務が委譲される。その前に、市内の墓地の現況調査を行い、既存の墓地の集積状況や管理状況(無縁墓地など)、無許可墓地などを把握し、周辺市街地への影響等の課題整理を行う。墓地の現況調査、墓地の取得意向調査	5,340					5,340	142

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		未買収道路用地取得事業	継続	H18	H29	市道の効果的な活用を図るため、市道認定路線内の潰地を取得する。市道潰地補償基金と土地開発公社からの寄付金にて事業を行う。	70,000				70,000	0	164
		大山7号道路改良事業（補助）	継続	H14		本事業は、国道58号と国道58号バイパスを結ぶ道路で近隣には大山小学校やマリソ支援センター建設が予定されており、通学路の確保や交通渋滞の解消、歩行者の安全確保のため整備する。 幅員=12m～15m 整備延長800m	391,788	313,408	70,500			7,880	165
		大山7号道路関連事業（単独）					5,400						5,400
		伊佐大山線区画整理道路取付部改良事業	継続	H20	H22	当該箇所は区画整理道路より伊佐大山線への道路幅が3.7m程度で、通行に支障をきたしていることから、道路幅を6～8mに拡幅することで改善を図る。 H21:実施設計	3,934					3,934	166
		伊佐大山線改良事業	継続	H19	H21	当該箇所は幅員が3.8mと狭く、大山小児童の登下校時に危険な状態となっており、車も片側通行を余儀なくされている。歩行者の安全確保を図るために道路の幅員を6mに改良をする。 電源立地地域対策交付金充当予定。	14,249		9,000			5,249	166
		嘉数3号・8号道路整備事業	継続	H20	H21	道路線形の形成・路面排水のスムーズな処理のため、路面改修、道路側溝を整備することによって、生活環境の整備を図る。 特定防衛施設周辺整備調整交付金充当予定。 H21:用地買収、物件補償、工事道	19,393	16,551				2,842	166
		嘉数1号道路整備事業	継続	H20	H24	本路線は、幅員が狭小で道路側溝が整備されておらず、車両の交通も交錯し、危険な状況であるため、道路整備を行い、通学路の安全確保及び生活環境の改善を図る。 H21:実施設計	19,446	15,549		3,400		497	167
		真栄原9号道路改良事業	継続	H20	H25	本路線は、嘉数小に繋がる主要道路であるが、狭小(5～7m)で歩道設置されておらず、危険な状態であるため、歩道の設置、車道拡幅(11m)を行うことで、安全な通学路を確保する。 H21:実施設計	15,547	12,427		2,800		320	167
		我如古20号道路整備事業	継続	H20	H21	嘉数小学校校区再編に伴い、平成22年度より志真志小学校へ編入となる児童生徒のための通学路として、我如古公民館から念法寺側まで続く里道を歩行者専用道路として整備することにより、安全安心の確保を図る。特定防衛施設周辺整備調整交付金充当。	21,399	15,725				5,674	167
		野嵩二丁目地内排水路整備事業	継続	H20	H22	当該地域内を通る生活道路は側溝がなく、周辺家屋の雨水は直接路面排水として流れている。降雨の都度、道路が冠水する状況にあり排水路を整備することにより生活環境の向上をはかる。 (側溝整備 L=2,140m) H21:実施設計	28,801	14,399				14,402	168
		都市公園整備新規計画事業	新規	H21	H21	本市のひとり当たりの公園面積は3.8㎡と県内でも低い。緑の基本計画の6㎡目標値を達成させるため、都市計画事業の新規公園整備事業の可能性を調査し、平成22年度の都市計画決定変更資料作成し、公園整備事業として平成23年度事業化を目指す。 H21:都市公園新規事業の調査業務委託	5,806					5,806	175

基本目標	施策の大綱	事業名	新規継続	事業開始年度	事業終了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書のページ
		宇地泊第二土地区画整理特別会計繰出金事業	継続	H06		区画整理事業の一般公共事業分と地方特定道路整備事業分の一般財源相当分と財源不足に対する繰出金。	196,746					196,746	171
		佐真下第二土地区画整理特別会計繰出金事業	継続	H07	H26	区画整理事業の一般公共事業分と地方特定道路整備事業分の一般財源相当分と財源不足に対する繰出金。	58,800					58,800	171
		下水道事業特別会計繰出金事業	継続	S45		公共水域の保全、悪臭防止等の居住環境の改善を図る下水道整備事業の一般財源や財源不足等に対する繰出金。	501,801					501,801	171
		野高第一公園整備事業(補助)	継続	S63	H24	野高第一公園は地域に唯一残された緑地帯を地域住民の憩いの場として公園及び災害時の緊急避難地として整備する。 H21:用地買収、物件補償	89,280	44,458		40,000		4,822	173
		野高第一公園整備事業(単独)					1,902					1,902	173
		比屋良川公園整備事業(補助)	継続	H03	H23	当該公園は市域に唯一流れる比屋良川を軸に両岸に自然度の高い樹木林を核にできるだけ自然を活かした公園整備を行う。 事業認可面積7.4ha H21:用地買収、物件補償、工事	253,983	126,980		114,300		12,703	174
		比屋良川公園整備事業(単独)					20,369					20,369	174
		かたばる公園整備事業	継続	H19	H21	宇地泊第二地区土地区画整理事業による公園用地整形敷地を利用し、休養広場、多目的広場と遊具を配置し、地域住民のための憩いの場所として公園を整備する。電源立地地域対策交付金充当。 H21:整備工事	74,801		54,000			20,801	175
		嘉数四丁目都市緑地整備事業	継続	H20	H21	当該地域は、住宅が密集し公園及び緑地が不足している状況であるため、緑地を増やし生活環境を改善するため整備を行う。 H21:整備工事	26,680	8,444		12,900		5,336	175
		伊佐・伊利原市営住宅建替事業	継続	H19	H25	築30余年を經過し、老朽化した伊佐市営住宅と伊利原市営住宅(A~D棟)を伊利原の敷地に統合し、高層の市営住宅を建設する。 H21:実施設計	58,477	40,416		18,000		61	178
	事業本数	20				小計	2,233,464	608,357	63,000	261,900	419,522	880,685	
第5章 平和で発展する都市	1節 基地の返還と市民のための跡地利用を促進する	キャンプ瑞慶覧跡地利用計画策定事業(補助)	継続	H14		SACOの最終報告にて返還合意されているキャンプ瑞慶覧地区について、近隣市町村の広域的な土地利用を踏まえ、返還後の跡地利用を円滑に促進できるように跡地利用計画の策定や地権者の合意形成を図る。 H20~22:地権者合意形成	16,266	14,632				1,634	72
		キャンプ瑞慶覧跡地利用計画策定事業(単独)					166					166	72
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(自然環境調査事業)(補助)	継続	H13		軍用地跡地の利用促進を図るため、計画策定上配慮を要する環境条件の把握を目的に、市域の自然環境に関する現況調査を実施する。 H21:湧水に関する水質調査、大山湿地水質浄化機能調査、検討委員会等	10,854	9,762				1,092	74
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(自然環境調査事業)(単独)					76					76	75

基本目標	施策の大綱	事業名	新規継続	事業開始年度	事業終了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書のページ	
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(地権者意向調査)(補助)	継続	H13		普天間飛行場跡地利用促進のため、地権者の意向把握や跡地利用に関する情報の提供等を行うことで、円滑な合意形成を図る。	19,986	17,978				2,008	75	
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(地権者意向調査)(単独)					423				423	75		
		宜野湾市基地返還跡地転用推進基金事業	継続	H13		返還後の公共施設整備を円滑に進めるため、公共・公益施設用地を計画的に取得する。	50,000				35	49,965	75	
		基地返還跡地転用推進事業					3,075			3,075	0	76		
		普天間飛行場返還促進対策事業	継続	H16		普天間飛行場の危険性は一日も放置できるようなものではなく、引き続き普天間飛行場返還アクションプログラムに沿い、早期閉鎖・全面返還の実現に向けて取り組む。	5,628					5,628	75	
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(共同事業)(補助)	継続	H15		宜野湾市と沖縄県共同で平成19年5月に策定した「行動計画」に基づき、跡地利用の骨格に係る分野別計画の検討と県民・市民・地権者に対して情報発信及び意見の聴取を行い、普天間飛行場跡地利用計画に反映させる。	20,635	18,562					2,073	76
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(共同事業)(単独)					429				429	76		
		普天間飛行場跡地利用計画策定事業(周辺市街地調査)(補助)	継続	H20		普天間周辺地区の市街地整備の位置づけを整理し、周辺市街地への取り組みの明確化を進め、普天間飛行場跡地利用計画策定につなげていく。	10,043	9,034					1,009	77
普天間飛行場跡地利用計画策定事業(周辺市街地調査)(単独)	46								46	77				
2節 未来に向けた 平和行政を 推進する	平和市民啓発事業	継続	H17		次の時代を担う若者に戦争の悲惨さや平和の大切さを引き継ぐため、平和学習派遣事業(長崎市へ市内各小学校より8名派遣)や平和劇市民啓発事業(慰霊の日前に平和劇等の開催)を実施する。	1,987				250	1,737	71		
	事業本数	8			小 計	139,614	69,968	0	0	3,360	66,286			
序章 計画推進の ために	1節 電子自治体 の推進	行政情報化整備事業	継続	H16	H23	戦略的なアウトソーシングの活用及び情報システム全体の最適化等の観点から、全庁における情報システムとの統合と再構築、安定稼働に向けた運用強化等を実施する。 債務負担行為(H17～H23)(システムの運用、保守等の外部委託)	447,861				23,187	424,674	80	
	2節 効率的・効果 的な行政の 確立	業務マネジメント推進事業	継続	H18		円滑な行政経営、事務事業運営を行うために「業務マニュアル」の活用を軸としてマネジメントの仕組みを導入する。業務マニュアルを活用した行政経営のあり方を検討することで、効果的・効率的及びシームレスな業務運営を可能とする新行政経営モデル(宜野湾モデル)を構築していく。	4,584					4,584	63	
		総合計画の基本計画評価及び策定事業	新規	H21	H22	現在進行中の宜野湾市第三次総合計画の前期基本計画(H18-H22)の各計画項目等の実施状況に評価・検証をし、公表するとともに、それをもとに後期基本計画(H23-H27)の策定をする。 (前期基本計画の評価・検証)	3,292					3,292	77	

基本目標	施策の大綱	事業名	新規 継続	事業開 始年度	事業終 了年度	事業概要	事業費	国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	予算書の ページ
		公共施設維持修繕事業(市長部局)	継続	H16		公共施設(市長部局)の簡易な修繕を行い、老朽化した施設の延命や安全性の確保を行う。	13,031					13,031	69
		滞納整理収納対策事業	継続	H16		専門知識及び経験豊富な県税事務所OB等の徴収嘱託員を配置し、徴収業務全般の指導を仰ぎ、体制の強化を図る。嘱託員2人	4,080					4,080	87
		住民票等交付事業	継続	H14		市立博物館で住民票等を交付することにより、市民の利便性に大きく貢献する。	1,581					1,581	89
		宜野湾市トロピカルビーチエリア指定管理者事業	継続	H18	H20	公共施設の管理運営を指定管理者に民間委託し、サービスの向上と管理経費の削減を図り、効率的な管理運営を行う。 委託期間H21～H23(債務負担行為)	12,400					12,400	172
		公共施設維持修繕事業(学校施設以外)	継続	H16		教育施設の維持修繕を行い、常にメンテナンスを心がけ教育環境の充実を図る。	3,000					3,000	186
		公共施設維持修繕事業(学校施設)					33,840				33,840	186	
		市民サービスステーション整備事業	継続	H18	H22	市役所本館(1階)を市民サービスステーションと位置づけ、『市民に分かり易い窓口』、『効率的な窓口業務の実現』、『行政情報化整備事業と連動した窓口の実現』を目標にした改修・改装工事。 H21:基本・実施設計	2,999					2,999	63
	事業本数	9				小 計	526,668	0	0	0	23,187	503,481	
	総事業本数	115				総合計	5,515,512	1,634,672	285,050	958,300	467,731	2,169,759	
	継続事業本数	94				継続事業合計額	5,188,046	1,616,515	188,066	944,700	462,731	1,981,796	
	新規事業本数	21				新規事業合計額	327,466	18,157	96,984	13,600	5,000	187,963	